

「三重県暴力団排除条例」に関するアンケート

「三重県暴力団排除条例」に関するアンケートの実施結果を下記のとおりご報告いたします。

アンケートにご協力いただきましたe-モニターの皆さまに厚く御礼を申し上げます。

なお、アンケートの内容及び回答集計については、e-モニターのホームページ（下記リンク先）をご覧ください。

<http://www.e-kocho.pref.mie.jp/monitor/index.html?a=top;result&id=94>

アンケート概要

○ アンケート実施期間

平成23年4月11日から平成23年4月25日まで

○ 回答者数

1,187名

○ 対象者数

1,597名

○ 回答率

74.3%

○ 回答者属性

・ 性別 男性 652名 女性 535名

・ 年代別

	20代	30代	40代	50代	60代	70代
回答者数	112名	263名	313名	270名	163名	66名
うち男性	52名	111名	168名	150名	119名	52名
うち女性	60名	152名	145名	120名	44名	14名

・ 地域別

	桑名・員弁	四日市	鈴鹿・亀山	津	松 阪
回答者数	156名	265名	162名	190名	152名
うち男性	81名	145名	99名	90名	92名
うち女性	75名	120名	63名	100名	60名
	南 勢	伊 賀	尾 鷲	熊 野	
回答者数	126名	94名	17名	25名	
うち男性	74名	49名	7名	15名	
うち女性	52名	45名	10名	10名	

アンケート結果

Q1について

暴力団の存在に対する不安感について聞いたところ、「少し感じる」(49.2%)との回答が最も多く、続いて、「大いに感じる」(39.2%)との回答でした。

「大いに感じる」と回答された中で、60代の方が20%を占めていました。

Q2について

Q1で「大いに感じる」又は「少し感じる」と回答された方に、不安に感じる理由について聞いたところ、「銃などを使った犯罪があるから」(32.7%)との回答が最も多く、続いて、「被害に遭いそうなき、警察が守ってくれると思わないから」(24.4%)との回答でした。

その他の回答の中には、「一般市民とあまり区別が付きにくいから」、「普通に見える企業が隠れ蓑になっているから」等の回答が寄せられました。

Q3について

暴力団が資金源としているものについて聞いたところ、「覚醒剤、麻薬など違法薬物の売買」(28.1%)との回答が最も多く、続いて、「ヤミ金融など違法事業の運営」(22.0%)との回答でした。

上記2つの回答が、半数以上を占めていました。

Q4について

暴力団にお金を出す人や会社などの存在について聞いたところ、「決して出すべきでない」(66.4%)との回答が最も多く、続いて、「状況によっては仕方がない場合もある」(28.0%)との回答でした。

その他の回答の中には、「恐怖心から、出す人もいるのではないか」「状況が分からないので、一概には言えない」等の回答が寄せられました。

Q5について

暴力団が社会に存在し続ける理由について聞いたところ、「暴力団を利用する人や社会が存在するから」(34.6%)との回答が最も多く、続いて「暴力団を利用した方が都合がいいと考える人がいるから」(22.1%)との回答でした。

上記2つの回答が、半数以上を占めていました。

Q 6について

三重県暴力団排除条例の認知度について聞いたところ、「条例の内容も存在も知らない」(63.8%)との回答が最も多く、続いて、「条例の存在は知っているが内容はわからない」(30.1%)、「条例の存在を知っており内容もある程度理解している」(6.1%)でした。

Q 7について

Q 6で「条例の存在を知っており内容もある程度理解している」又は「条例の存在は知っているが内容はわからない」と回答された方に、三重県暴力団排除条例が制定、施行されたことを何から知ったかについて聞いたところ、「新聞、広報紙」(47.0%)との回答が最も多く、続いて、「テレビ」(21.1%)との回答でした。

Q 8について

Q 7で「条例の存在を知っており内容もある程度理解している」と回答された方に、三重県暴力団排除条例の内容について聞いたところ、「『暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない』という基本理念」(27.5%)との回答が最も多く、続いて、「事業者が、暴力団員等に現金などの提供を禁止すること」(18.3%)との回答でした。

Q 9について

Q 9として、ご意見、ご希望を募ったところ、

- ・ 条例が制定されたことにより、安全な生活が守られればよいと思う。
- ・ 一番大切なことは、青少年への健全育成教育だと思う。
- ・ 警察や行政は、暴力団に対し毅然とした態度を示し、撲滅に向けて頑張ってもらいたい。
- ・ 暴力団排除条例について、もっとメディアなどで知らせて欲しい。
- ・ 暴力団排除条例ができたことは、暴力団と対決する勇気が沸いてくる切っ掛けになると思う。
- ・ 何かあった時に、気軽に相談したり、対応してくれるところがあれば心強い。
- ・ 個人では何も出来ないなので、警察などを含めた、政治・行政が厳密なルールや制度を構築して欲しい。
- ・ 暴力団排除等についてセミナーなどを行って欲しい。

等の意見、希望が寄せられました。